

始



OE 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

和十七年十二月三日至同月二十五日

特 246
462 野 東 京 府 美 術 館

大東亞戰爭美術展覽會

主 催 朝 日 新 聞
後 援 大 陸 海 陸 日 軍 新 軍
協 賛 日 本 海 洋 美 術 協 會
大 陸 海 洋 美 術 協 會
日 本 海 洋 美 術 協 會
航 空 美 術 協 會
美 術 協 會
協 會

省 社 會 會 會 會 會

趣旨

御稜威の下、大東亞戰爭は緒戦以來雄渾無比なる大戰果を挙げ、
南方建設も亦順次その緒につきつゝあることは、一億國民の感謝
に堪へざる處である。然しながら、米英の實力を粉碎殲滅し去る
には愈々長期戦、總力戦の態勢を堅持し、飽迄米英兩國を破壊し
支那事變處理、北邊警備、南方建設に邁進し、以つて大東亞共榮
圏を確立せねばならぬ。

本社はこれが一端に資するため、聊か皇軍將兵の活躍と勞苦を美術を通じて銃後に傳へ、國民の精神作興に資すると同時に、戦史未曾有の大業に我等同胞の敢闘する姿を後世に残さんため本展覽會を開催する。

大東亞戰爭美術展覽會目錄



9	8	7	6	5	4	3	2	1
肉	ジヤングルを征く	聴き入る	村童	檢索	軍犬	北邊	爆音	陸の若鶴
薄	東京	大阪	高橋	澤久	力協	警備	音備	音鶴
	荻布	清茂	二郎	一幹	東京	加藤	瀬省吾	瀬山朝枝
	太施	太信	太郎	久幹	横濱	柳久	俊吾	俊雄
	太	太	太郎	圭一	東京	柳久	省吾	徳山朝枝
	郎	郎	郎	幹一	高橋	久	俊吾	俊雄
					澤	久	俊吾	俊雄
					久	久	俊吾	俊雄
					幹	幹	俊吾	俊雄

39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	
整備作業	船員	くく東	戰	戰	山	巴	戰	土	華	少	追	北方	爆	輸	
初級滑空班	炎熱	下	を	征	岳	ランガ	線	民	僑	年	工	の	養成	擊	音送
業	級	滑	空	班	攻	攻略隊	雨	の	還	工	の	の	成	擊	音送
	出	初	廣	山	攻	(バタアン西蘭)	日	慰		工	の	の	成	擊	音送

67 66 65 64 63 62 61 60 59 58 57 56 55
山海戰赤祖神決一日渡音お
田國命本死
道を護る降と
長政士線入る戰時母河守響晨

(上海市街圖)

【審査員】 東京
竹中 中羽 真古 岡矢 上中 日長 木
五 内村 野田 海賀 村形 條西 名野 村
不直 四千 太忠 俊弘 實 隆珪
忘人 郎年 郎雄 勇進 介聲 三業 二

同室・【彫塑】

【招待】

【審査員】

54 53 52 51 50 49 48 47 46 45 44 43 42 41 40
南肉雪隼十敵輪野俘砲渡黎薄人空
方國急二月前送虜戰の馬の
基女襲八架基炊大共護
地薄ちす日橋地事群河明暮にり
(攻撃)

【審査員】

東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京
埼玉 戸山 渡山 高境 大阿河 秦木 市川 川河 熊
田邊 井山 井山 泉寺 谷村 名名 野
保信 説貞 勇達 正徳 雄廣 廣 祐
等正義 二博 城祐 海一 三造 喜喜 滿夫

空の勇士 と戦友 北英靈 海北英 102 101 100 99 98

第二室

大東亞戰爭陸、海軍作戰記錄繪畫·第一室

108 107 106 105 104 103
カリジヤテイ西方の爆撃
荆 棘 に 挑 む
香港島最後の總攻擊圖
攻略直後の「シンガポール」軍港
グ ア ム 島 占 領
英領ポルネオを衝く

西軍派遺審取	【審查員】
陸軍派遺審取	【審查員】
陸軍派遣審取	【審查員】
海軍派遣審取	【審查員】
海軍派遣審取	【審查員】
吉	川
福	矢
田	山
豐	澤
四	蓬
郎	龍
	堅
	子
	二

109 キヤビテ軍港攻撃

第三室

大東亞戰爭陸、海軍作戰記錄繪畫·第一室

クラークフイールド攻撃
イナンシヨンの戦
コ・タ・バ・ル
マ・レ・沖海戦
ボ・ル・ネ・オ・作戦
神兵バレンバンに降下す
ウエーリキ島其の二
タラカン島強襲
トロララ、スリムの戦
ピルマ蘭貢爆撃
119 118 117 116 115 114 113 112 111 110

佐藤一研吾田端村光川中中高佐
田村孝之原坂邊田研研
栗田松鶴川
海賊報道班員「審査員」
海賊報道班員「審査員」
海賊報道班員「審査員」
海賊報道班員「審査員」
海賊報道班員「審査員」
海賊報道班員「審査員」

マニラを望む

ウエーキ島攻略戦其の一

ミリ油田地帶確保部隊の活躍
山下、バーシバル兩司令官會見圖

香港ニコルソン附近の激戦

十二月八日の眞珠灣

二月十一日(テキ・テマ高地) シンガポール最後の日(ラギ・ラマ高地)

神兵奮戰之圖（落下參部隊バレンバン精油所攻撃）

シヤウ沖海戰

火島沖海戰

第四章

大東亞戰爭陸、海

硝煙の道(コレヒドール)

卷之三

スラバヤ沖海戦

四月九日の記録

パンタム湾敵前上陸

バタアン半島中央突撃部隊

コレヒドール「ガベ」高地

ノタヒヤ河濱署

潜水艦の米空母雷撃

ニューギニア沖東方敵機動部隊強襲

卷之五

鐵道部隊

再起奉公

麥
詩

第五章

170 163 168 167 166 165 164 163 162 161 160 159 158

雪造殘防花軍生憩山荒曉慰軍

に敵あ馬の天神
空る掃出
勵戦鍛

ひ船討陣線練産ひ
動場文家(上田定兵會長)

第七職出
七職出
文家(上田定兵會長)

室! 【日本書】

【招

【招

【招

【招

【招

【招

東京東京東京新潟東尾道
東京東京東京連運東京
東京東京東京菅井久青野

田野宅原關間木間田松本山谷

豊旭秀勇雅光英碩真紫五廣喜

二世雄記夫一夫堂緒浪常幸雄

157 156 155 154 153 152 151 150 149 148 147 146 145

霧先密故林を征く
大ス樹標前老空ト業

洋への建設
識を見立
のラ
將正護ツ
火

第六室! 【日本書】

【招

【招

【招

【招

【招

【招

【招

東京東京東京東京京都北
東京東京東京松石村酒小

京都川佐保田早

本崎藤太金川

印太金操廣孝光乙亞秋

象雅清懶一郎正幸松朗彦人聲

高松宮殿 下(コレヒドール島御視察圖)
僕等の翼
第九室……【油繪】

敗走
ウスリー、イマン合流點に浮ぶソ聯砲艦
必中雷擊
休止
テークピアン浴場跡 (一)
プラカン神殿巨木 (二)
アンコール、トム彫刻の一部 (三)
復興するシリアム製油所 (四)
ラングーン○○自動車の殘骸 (五)

第九室 油繪

第八室 油繪

東京	久連	佐藤	芳太郎
東京	中田	田	和董
東京	安田	田	秀雨
東京	武林	邦	豊郎
東京	高橋	二郎	人
東京	小田	正人	興
東京	野田	郎	基
名古屋	井元	人	行彥
愛知	安永	郎	輝信
東京	山元	人	唯
渡嘉敷	安浩	豊男	
唯信	元岳	和豊	

249 248 247 246 245 244 243 242 241 240 239 238 237
造馬 初陣の晉ひひ軍譜想備れれ燈照晴本回整日探大本營發表ニュースに聽入る少年達
船市 第十三室
大東亞戰下の上海風景 残敵里にて蕩掃

第十三室

東京 東京 東京 京都 京都
東京 西奥 奥佐 佐藤
静岡 渡邊 原山 山藤
東京 中村 原川 川澤
大阪 梅原 村新 边
東京 雄原 川澤 新次
東京 水房 二泉 静
大坂 雄房 二郎 昌郎 雄
岡山 雄原 川澤 新次
東京 久林 合野 原川 川澤
東京 久林 合野 原川 川澤
待上 海松 川原 原川 川澤
待上 海松 川原 原川 川澤
山口 國大 澤木 和達 衡雄

翼をつらねて峻嶮を征く
壯出増産競に海軍捕虜ふあふ途發
大空虛市街戦召應大東亞戰爭第一擊圖
むしむそいに産増護英、產にれれ
壯出増産競に海軍捕虜ふあふ途發
大空虛市街戦召應大東亞戰爭第一擊圖
母會心のは祈る豊收婦女少憩

第十二室

東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東
京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京
葛 金 平 上 橋 神 松 田 田 三 西 塚 成 島
西 子 澤 谷 林 中 原 谷 出 本 瀬 田
眞 定 曉 義 稲 輝 浩 外 正 一
次 康 郎 治 徹 星 英 三 夫 三 吉 吾 富 潮

277 276 275 274 273 272 271 270 269 268
五 園 人 の 壁 通 過 曲 後(工員の養成)
北 前 北 銃 銃 五
那 翁 の 千 人 針 進 邊
たそがれる兵站基地 (江西戰線撫河) 護り (四部作の内)
武 漢 平 安

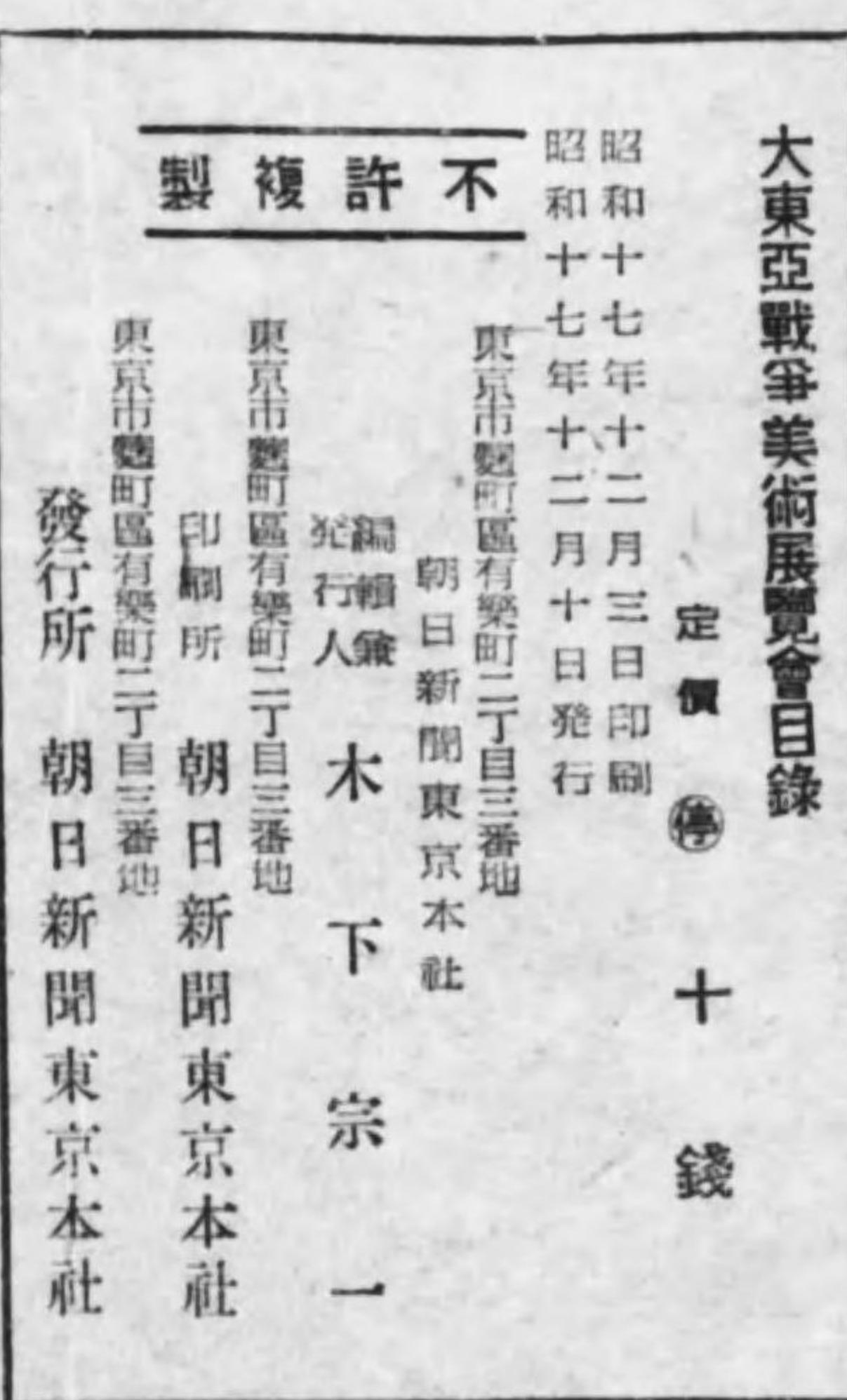
第十四室

267 266 265
宣 軍 水
馬 瓶
輸 賣
撫 送 り

264 263 262 261 260 259 258 257 256 255 254 253 252 251 250
雌兵ト渡上待基慰給弾小浮敵バ戰
ンキンの河前等兵の問袋來丸休を磨
伏隊女進像機地る水く止虜む(水彩画)
リ島の木車を望像手

429
283

306 305 304 303 302
常 潛 朝 模 型
夏 島 を 水 作
空 の 征 く
軍 使 朝 艦 り



東京 東京 遠
神戶 東京 櫻
川越 松關 下口 田山
東京 横濱 晴
氏文 精正
紀雄司一治

終

